

平成 14 年度事業計画
(自平成 14 年 3 月 1 日 至平成 15 年 2 月 28 日)

社団法人 溶接学会

平成 14 年度において、本会は溶接研究の拡充振興及び溶接教育の推進強化を目標として下記の事業を行う。

1. 全国大会

1.1 春季全国大会

平成 14 年 4 月 24 日～26 日 日本教育会館
研究発表講演(140 件)、特別講演溶接用「鋼材の進歩と今後の展望」
シンポジウム「溶接接合における IT の活用 - 現状と展望」
フォーラム「アーク溶接の高能率化、高高能率化はどこまで進むか」
若手会員イブニングフォーラム「学会発表のためのプレゼンテーションテクニック」

1.2 秋季全国大会

平成 14 年 10 月 3 日～5 日「高山市文化会館」(岐阜高山)
研究発表講演、特別講演、溶接学会論文賞受賞講演
フォーラム「新溶接・接合プロセスにおける溶接・接合現象の材料科学的アプローチ」、
若手会員のためのフォーラム、技術セッション、ワークショップ、カタログ展示・ビデオ上映

2. 講習会

2.1 平成 14 年度溶接工学夏季大学(第 51 回)「溶接・接合プロセスの予測技術と IT の応用」

会期 平成 13 年 7 月 15 日～17 日
会場 大阪科学技術センター(大阪市)

2.2 第 40 回工業高校教員のための溶接工学夏期講座

会期 平成 14 年 8 月
会場 東部地区

2.3 平成 14 年度溶接技術基礎講座(第 30 回)

会期 平成 14 年 6 月 13 日～14 日
会場 溶接学会会議室

3. 刊 行

3.1 溶接学会誌 自 71 巻 2 号(平成 14 年 3 月号)至 72 巻 1 号(平成 15 年 1 月号)8 冊

3.2 溶接学会論文集 第 20 巻 2 号(平成 14 年 5 月)～第 21 巻 1 号(平成 15 年 2 月)4 冊

3.3 全国大会講演概要集(第 70 集及び第 71 集)2 冊

3.4 溶接学会技術資料を随時刊行する。

3.5 平成 14 年度溶接工学夏季大学教材「溶接・接合プロセスの予測技術と IT の応用」

3.6 溶接用語集

3.7 Mate 2003 9th Symposium on "Microjoining and Assembly Technology in Electronics"

3.8 WES 特別級テキスト

3.9 溶接・接合便覧改訂版

4. 第 70 回通常総会

開催期日 平成 14 年 4 月 25 日

開催場所 日本教育会館

- 議 題
- 1) 平成 13 年度事業報告承認の件
 - 2) " 収支決算報告承認の件
 - 3) 監査報告
 - 4) 平成 14・15 年度理事及び監事選任の件
 - 5) 平成 14 年度事業計画承認の件
 - 6) " 収支予算承認の件
 - 7) 特別員推薦の件
 - 8) 表 彰

5. 評議員会

開催期日 平成14年4月24日

開催場所 日本教育会館

議 題

- 1) 平成13年度事業報告案の件
- 2) " 収支決算案の件
- 3) 監査報告
- 4) 平成14・15年度理事及び監事選任の件
- 5) 平成14年度事業計画承認の件
- 6) " 収支予算承認の件

6. 役員会

6.1 理事会

定例理事会を7回(3,4,5,10,12,1,2,3各月)開催(6,7,8,9,11各月は休会)及び必要あるとき開催

6.2 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

6.3 支部長会議及び支部幹事会

必要あるとき随時開催

7. 業務活動

7.1 企画委員会

平成13年度に引き続き、学会長期展望の具体化について検討し、特に、溶接学会の研究活動基盤強化、財政基盤強化、学会事務合理化、溶接情報発信基地としての基盤強化、溶接教育体系の国際化対応への具体的対策などを検討し、また、賛助員の学会への期待と要望を反映すべく具体策を検討し、短期行動計画の具体化に向けて理事会に提案し、具体化を図る。

7.2 業務活動委員長会議

会務運営を円滑にして会員サービスを向上させるため、各委員会間の連携を密にして効率のよい活動の展開を図る。

7.3 論文査読・審査委員会

投稿論文の査読並びに審査を行う。

7.4 全国大会運営委員会

全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。

講演概要集第70集及び第71集を発行する。

春季・秋季両大会において有識者による特別講演を実施する。

7.5 編集委員会

溶接学会誌、溶接学会論文集の編集及び刊行を行う。

7.6 国際交流委員会

必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。

日米協定及び日韓協定に基づく活動(日米シンポジウムを含む)を推進する。

7.7 科学研究費委員会

必要あるとき随時開催し、文部科学省科学研究費に係る問題の検討及び処理を行う。

7.8 溶接用語委員会

(1) JIW 第6委員会と合同で4回の委員会を開催し、IIW 第VI委員会の活動を支援する。

(2) 溶接用語集(和英対訳)を刊行する。

(3) JIS 溶接用語改訂に関し、日本溶接協会規格委員会に協力する。

7.9 文献資料委員会

(1) JIW 情報委員会と協力し、必要に応じて委員会を開催する。

(2) IIW - International Documentation Centerに対し、国内溶接関係文献アブストラクト交換が再開された場合には、送付する。

(3) 送付アブストラクト及び各Centerから受領したアブストラクトを活用し、会員サービスを目的とした企画を検討する。

(4) IIW 情報委員会の活動に協力する。

(5) 学会所有の図書、資料を整理して有効利用のための検討を行う。

(6) その他文献活動を通じて国内及び諸外国との交流を図る。

7.10 溶接教育委員会

- (1) 溶接に関する視聴覚教材の作製を行う。
 - (2) 教材の所在調査及びその利用について具体策を実施する。
 - (3) 講座・講習会を企画立案し実施する。
 - 1) 平成14年度溶接工学夏季大学(前掲)
 - 2) 平成14年度溶接技術基礎講座(前掲)
 - 3) 第40回工高教員のための溶接工学夏期講座(前掲)
 - 4) 溶接・接合技術セミナー(前掲)
 - 5) 溶接技術実用講座(支部と共催)(前掲)
 - 6) 新規企画講習会、セミナーなど
 - (4) IIW 第 XIV等と連絡し、溶接教育に関する国際活動に参加する。
 - (5) 国際級(IIW) 対応技術者向け教育システムのあり方検討ワーキング・グループ(IWEWG)が活動する。
 - (6) WES特別級テキストを作成する。
 - (7) 日本技術者教育認定機構(JABEE)に協力する。
 - (8) 日本工学会のPDE協議会及びCPD委員会に協力する。
- 7.11 財務強化委員会
 広告業務を行い、資料頒布事業について検討する。

8. 若手会員の会(共催:(財)溶接接合工学会振興会)

8.1 若手会員の会運営委員会

若手会員のネットワークを強化するとともに、学会活動に対する積極的な参加を促進することを目的として、魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。

8.2 イベント

(1) 春季セミナー

第3回「これから溶接・接合を学ぶ人たちのための溶接法基礎講座」

恒例の上記「基礎講座」に加えて、今回は新日本製鐵株式会社様のご協力により同社の総合技術センターの見学会も併せて実施する。

日時：平成14年3月26日(火) 11:00?17:00

場所：新日本製鐵株式会社 総合技術センター(千葉県富津市)

(2) 春季全国大会フォーラム

例年どおり全国大会の講演と重複する時間を避け、夕刻からの開催とする「イブニングフォーラム」の形式は踏襲するものの、フォーラム会場で飲み物や軽食などのサービスを止め、講師による講演と質疑応答という通常の講演形式とする。

主題：学会発表のためのプレゼンテーションテクニック

日時：平成14年4月25日(木) 17:00?18:30

場所：日本教育会館(春季全国大会開催会場)

なお、秋季全国大会時にもイブニングフォーラムの開催を予定しておりますが、内容や形式については現在のところ未定です。

(3) セミナー、勉強会、見学会等を開催し、若手会員の活動を支援する。

(4) 若手会員間における学会へのニーズ、期待を把握し、溶接学会のあるべき姿の提言を行う。

8.3 情報交換および広報

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会 自由編集のページ」に連載記事、活動報告等を掲載する。
- (2) ホームページに活動報告、研究室・研究所紹介等を掲載する。
- (3) メーリングリスト(E-mail)による情報交換を促進する。

9. 研究活動

9.1 研究推進部会

(1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。

(2) アドホック研究会が2件活動する。

(3) 特別研究会「建築鉄骨」(仮題)が活動する。

(5) 春季全国大会においてフォーラム(溶接法研究委員会)を開催する。(前掲)

(6) 秋季全国大会においてフォーラム(溶接冶金委員会)を開催する。(前掲)

9.2 溶接構造研究委員会

(1) 開催回数 年5回

(2) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日又は 2 日とする。

(3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第153回	3 月	大 阪	研究報告 5 ～ 6 件
第154回	6 月	九 州	"
第155回	9 月	東 京	"
第156回	11月	大 阪	溶接構造シンポジウム2002
第157回	1 月	東 京	研究報告 5 ～ 6 件 (日本造船学会構造・材料研究委員会との合同委員会)

9.3 溶接法研究委員会

(1) 開催回数 年 4 回

(2) 見 学 地方開催時及び随時

(3) 会 期 1 回の会期は原則として 2 日とする。

(4) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第178回	5 月	東 京	基調講演，研究報告 5 ～ 6 件
第179回	7 月	大 阪	基調講演，研究報告 10 ～ 12 件
第180回	11月	地 方	" " , 見学会
第181回	2 月	東 京	" "

JIW 第 4 委員会及び第12委員会と協力して国際的研究活動を行なう。

溶接法ガイドブック 5 (和文版) の編集および産業界アンケート調査

9.4 溶接冶金研究委員会

(1) 開催回数 年 4 回

(2) 見 学 地方開催時及び随時

(3) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日又は 2 日とする。

(4) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第168回	5 月	東 京	研究報告 5 ～ 6 件
第169回	8 月	大 阪	"
第170回	11月	地 方	" , 見学会
第171回	2 月	東 京	研究報告 10 ～ 12 件

JIW 第 2 及び第 9 委員会と協力して国際的研究活動を行う。

9.5 溶接疲労強度研究委員会

(1) 開催回数 年 4 回

(2) 見 学 地方開催時及び随時

(3) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日とする。

(4) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第193回	4 月	東 京	研究報告 5 ～ 6 件
第194回	7 月	東 京	"
第195回	11月	地 方	" , 見学会
第196回	2 月	東 京	"

JIW 第13委員会などと協力して国際的研究活動を行う。

9.6 高エネルギービーム加工研究委員会

- (1) 開催回数 年 3 回
 (2) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日とする。
 (3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第40回 第41回 第42回	5 月 10月 1 月	東 京 大 阪 東 京	研究報告 5 ～ 6 件，文献紹介，その他，見学会 シンポジウム 研究報告 5 ～ 6 件，文献紹介，その他

JIW 第 4 委員会などと協力して国際的研究活動を行う。

9.7 軽構造接合加工研究委員会

- (1) 開催回数 年 4 回
 (2) 会 期 1 回の会期は 1 日とする。
 (3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第57回 第58回 第59回 第60回	6 月 9 月 11月 1 月	東 京 大 阪 地 方 東 京	講演・研究報告 4 ～ 5 件 " " , 見学会 "

JIW 第 3 委員会などと協力して国際的研究活動を行う。

他の研究委員会、他学協会と協力して活動する。

WG 活動を行う。

シンポジウム「21世紀の自動車における接合技術」を開催する。

9.8 溶接アーク物理研究委員会

- (1) 開催回数 年 4 回
 (2) 会 期 1 回の会期は 1 日又は 2 日とする。
 (3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第146回 第147回 第148回 第149回	5 月 7 月 11月 1 月	東 京 大 阪 地 方 東 京	年度を通じ溶接現象に関する事実と法則の探求と溶接機構の解明について研究討論を行う。

JIW 第 212委員会と協力して国際的研究活動を行う。

9.9 マイクロ接合研究委員会

- (1) 開催回数 年 4 回
 (2) 会 期 1 回の会期は原則として 1 日とする。
 (3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第67回 第68回 第69回 第70回	4 月 5 月 9 月 12月	東 京 東 京 東 京 東 京	春期全国大会講演，研究発表 3 ～ 4 件 講演，研究発表 4 ～ 7 件 " "

- (4) ソルダリング分科会を開催する。

--	--	--	--

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第33回 第34回	7 月 10月	東 京 東 京	単独開催，テーマ設定方式 "

- (5) Mate2003 シンポジウムを開催する。
(6) 研究会活動を行う。
(7) JIW のマイクロ接合委員会と協力して国際的研究活動(IIW等)を行う。

9.10 界面接合研究委員会

- (1) 開催回数 年 3 回
(2) 会 期 1 回の会期は 1 日とする。
(3) 開催期、開催地及び内容

会 合 名	開 催 期	開催地	内 容
第60回 第61回 第62回	5 月 9 月 1 月	東 京 東 京 東 京	特別講演 1 件，研究発表 4 ～ 6 件 " "

JIW 第 1 委員会などと協力して国際的研究活動を行う。

1 0 . 国内活動

10.1 日本学術会議接合工学専門委員会、同金属工学研究連絡委員会、同材料工学研究連絡委員会、造船学研究連絡委員会、構造工学研究連絡委員会、生産学術連合会、電子SI会議、日本技術者教育認定機構、日本工学会、日本溶接協会、日本非破壊検査協会、その他関係学協会との協力態勢を積極的に樹立し本会の目的達成を図る。

10.2 各政府機関に対して行政協力を積極的に行う。

10.3 支部活動を活発に行う。

1 1 . 国際活動

11.1 JIWの活動を支援し、IIW の活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。

11.2 各国学協会と各種情報、機関誌等を交換して積極的に交流を図る。

11.3 会員による海外視察の立案、国外からの来訪者による特別講演の実施、訪日外国人の国内視察斡旋などにより研究及び経験の交流を図る。

1.4 米国溶接協会(AWS) 及び大韓熔接学会(KWS)との協力協定に基づき二国間交流活動を推進する。

平成 1 4 年度支部事業計画

北海道支部

- 1 . 支部商議員会並びに支部総会
日時：平成 1 4 年 3 月 19 日 (火) 15:00 ~
会場：北海道大学工学部材料・化学系棟 5F 小会議室
- 2 . 幹事会 3 回
- 3 . 各賞授賞者審査委員会、推薦委員会及び各賞授与
- 4 . 見学会
日時：平成 14 年 6 月
- 5 . 講習会
日時：平成 14 年 11 月
- 6 . 研究会
- (1) セミナー
- (2) 巡回ビデオ上映会
日時：平成 15 年 1 月 ~ 2 月頃
場所：道内関連大学、高専、企業他。

東北支部

1. 事業

1.1 第39回商議員会

平成14年5月11日（土）午前11時より（社）日本溶接協会東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催

1.2 表彰

平成13年度溶接技術奨励賞、溶接技術普及賞授与

平成14年5月11日（土）午前11時より 東北地区溶接技術検定委員会会議室

1.3 総会：平成13年度と同様郵送による形式。

1.4 研究会：第14回溶接・接合研究会を平成13年7月中旬、岩手大学工学部（岩手県盛岡市）にて開催予定

東海支部

1. 総会及び特別講演

日時：平成14年5月

2. 溶接研究会（第51回～53回）（各回講演3件）

3. 第11回溶接技術講習会（初級及び中級溶接技術者向け）

4. 第12回講習会

5. 支部商議員会（2回）

6. 平成14年度秋季全国大会を実施する。

7. 国際協力事業団中部国際センター

第4回「溶接技術」研修コースへの協力する。

8. 支部3賞の候補者を推薦する。

東部支部

1. 第28回 実用溶接講座

主 題：溶接施工技術のIT化・システム化

開 催 日：平成14年 7月3日（水）、4日（木）

開催場所：（財）日本溶接技術センター

2. 地区講演会・講習会

（1）東 京 地 区：平成14年12月頃実施予定

（2）神奈川 地区：平成14年11月頃実施予定

（3）千 葉 地区

主 題：鉄骨橋梁の鉄鋼材料、溶接材料、溶接施工

共 催：（社）溶接学会 東部支部 千葉地区委員会

開催日：平成14年 3月19日（火）

開催場所：千葉県機械金属試験場

*平成14年度は、10月頃にも実施予定。

（4）茨城地区：実施予定（詳細は未定）

（5）埼玉地区

主 題：溶接電源・切断技術の現状と動向および溶接施工のポイント

共 催：（社）日本溶接協会 埼玉県支部

開催日：平成14年 6月1日（土）

開催場所：S A T A S（上尾工業団地内常設展示場）

講 師：石原完爾氏、神田茂雄氏、中野悦男氏、他

（6）栃木地区：平成15年2月頃実施予定

*平成14年 3月に原子力関係機関の見学会を実施予定。

（7）群馬地区：平成13年 年度と同様に実施予定（詳細未定）

（8）新潟地区：平成14年11月頃実施予定

（9）山梨地区：平成14年10月頃実施予定

テーマ“ 詳細未定（建築鉄骨関連の溶接技術を計画） ”

（10）長野地区：平成14年9月頃実施予定

3. 平成14年度・通常総会

開催日時：平成14年5月9日（木）15：00～16：00

開催場所：（財）日本溶接技術センター

4. 特別講演
開催日時：平成14年5月9日（木）16：00～17：00
開催場所：（財）日本溶接技術センター
講演題目：『電子ビーム溶接とレーザー溶接』（入江宏定氏）
5. 表彰式
日時：平成14年5月9日（木）平成14年度通常総会議事終了後に開催。
場所：（財）日本溶接技術センター
6. 常任幹事会・地区委員長会議
適宜開催する。

北陸支部

1. 事業
 - 1.1 講習会、セミナーなど「テーマ」
 - 1.2 刊行
2. 会務報告
 - 2.1 平成14年度通常総会
日時：14年6月末日
会場：富山県工業技術センター
 - 2.2 特別講演（1）
日時：14年6月末日
会場：富山県工業技術センター
特別講演（2）
日時：14年11月末日
会場：福井県工業技術センター
 - 2.3 幹事会
 - 1) 日時：13年6月末日
場所：富山県工業技術センター
 - 2) 日時：13年11月末日
場所：福井県工業技術センター

関西支部

1. 事業
 - 1.1 講習会、セミナーなど
2. 会務報告
 - 2.1 平成14年度通常総会（第1回商議員会及び幹事会）
会期 平成14年5月21日 16：00～18：00
会場 中央電気倶楽部
 - 2.2 商議員会
 - 2.3 幹事会
 - 2.4 見学会：課題について実務技術面からのノウハウにウェイトを置く。関連工場を見学させていただく。
 - 2.5 技術セッション主旨：議題について、学術面からの吟味にウェイトを置く。工場見学なし。
 - 2.6 シンポジウム、表彰
シンポジウム当日に表彰式と幹事会（3回目）商議員会（2回目）を行う

中国支部

1. 事業
 - 1.1 研究会・見学会
日時：14年6月
場所：マツダ（株）防府工場
 - 1.2 溶接技術講習会
テーマ：溶接部健全度診断システム
日時：14年10月
 - 1.3 溶接技術教育講習会
テーマ：溶接の基礎と実際
日時：未定

2. 会務

2.1 支部幹事会 日時：14年5月，12月

2.2 支部総会 日時：15年3月

四国支部

1 事業

1.1 第11回溶接技術基礎講座

平成14年7月5日（金）

香川（四国工業技術研究所）

1.2 第17回溶接技術実用講座

平成14年9月未定（徳島）

1.3 第8回材料関連学協会支部・研究会連合講演会

平成15年3月7日（愛媛）

2 会務報告

2.1 平成14.15年度四国支部総会

2.2 幹事会

2.2.1 第1回幹事会

平成14年7月5日（香川）

2.2.2 第2回幹事会

平成14年9月未定（徳島）

2.2.3 第3回幹事会

平成15年3月7日（愛媛）

九州支部

1. 支部総会（1回）

2. 研究発表会（1回）

3. 溶接研究会及び工場見学会（3回）

4. 商議員会（3回）